

# 阿波市議会だより

## 第73号

年4回発行 [令和6年12月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会  
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1  
TEL. 0883-36-8750 FAX. 0883-36-8764  
ホームページアドレス <https://www.city.awa.lg.jp/gikai/>



### 代表質問

**笠井 一司 議員**  
(志政クラブ)



**問** 中央広域環境施設組合新ごみ処理施設への対応について進捗が遅れが見られるが、稼働までの課題と進捗は。阿波市の負担額は各年どのくらいになるか。

**答** 調整池の工事はほぼ完了しており、地権者との賃貸借契約が調整中だが、スケジュールに沿って進めている。新施設稼働後の運営管理費は年間約4億9,500万円を見込んでいたが、資材等の高騰もあり、再度精査する必要がある。このうち阿波市負担は6割、約3億円となる。

**問** 市民の所得向上について、どのような取組をしているのか。また、負担軽減の対策は。

**答** 阿波市では働く場の確保や人材育成のため、農業支援、経営基盤強化、雇用創出など地域活性化を図っている。一方で、物価高騰対策として生活者や事

### 令和6年第3回 阿波市議会定例会の概要

第3回定例会は、8月26日から9月19日までの25日間の会期で開かれました。開会日には町田市市長から、阿波市民球場ネーミングライツ導入事業調印式、阿波市市民表彰式、阿波踊り二〇二四未来への挑戦―世界で一番熱い夏in阿波市、阿波市納涼祭の開催等についての行政報告がありました。

また、令和5年度一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算認定、令和6年度阿波市一般会計、及び特別会計の補正予算、条例の一部改正などの議案について概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問は9月5日、6日、9日の3日間にわたり行われ、14人が市政全般について理事者の考えを問ひ、環境・地方創生・建設・水道・財政・子育て支援・農業・危機管理・健康福祉関係等について議論しました。

10日に決算審査特別委員会、11日に総務、12日に文教厚生、13日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

閉会日には、委員長による各常任委員会及び決算審査特別委員会の審査報告があり、市長提出議案及び請願をいずれも可決・認定及び採択しました。追加議案として、人事案件6件、委員会発議の意見書1件が提出され、いずれも同意・適任及び可決しました。

### 坂東 重夫 議員

(はばたき)



**問** 市道の舗装の老朽化対策は。予算の確保に取り組んでいるか。

**答** 市道の現状を把握し、適正管理に努める。財源については関係機関と協議を重ね、有利な財源の確保に取り組んでいく。

**問** 水道の水質検査はどのように行っているのか。その結果は。

**答** 水源9か所での原水検査のほか、6か所での浄水検査を行っている。いずれも基準値内で、結果は市のホームページに公表している。

**問** 水道基本計画の進捗状況と配水管の老朽化対策は。

**答** 計画に基づいて着実に進んでいる。管路の重要度を勘案して優先順位を決定し、計画的に老朽管の更新を進めている。

**問** 水道事業の広域化、民営化についてどう考えるのか。

**答** 広域化については方向性を検討している。民営化については、水道法により水道事業は原則市町村が経営することとしており、現時点では考えていない。

**問** 水源9か所での原水検査の結果は。6か所での浄水検査を行っている。いずれも基準値内で、結果は市のホームページに公表している。

**問** 水道基本計画の進捗状況と配水管の老朽化対策は。

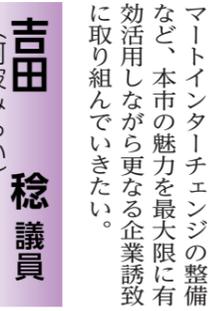
**答** 計画に基づいて着実に進んでいる。管路の重要度を勘案して優先順位を決定し、計画的に老朽管の更新を進めている。

**問** 水道事業の広域化、民営化についてどう考えるのか。

**答** 広域化については方向性を検討している。民営化については、水道法により水道事業は原則市町村が経営することとしており、現時点では考えていない。

### 吉田 稔 議員

(阿波みらい)



**問** 阿波市の決算状況と今後の財政運営について。

**答** 経常収支比率は上昇したが、行財政改革の効果などもあり、財政の健全性は維持できている。今後の財政運営では新阿波市行財政改革推進プランを軸とし、ネーミングライツ導入やふるさと納税など持続的な自主財源の確保に積極的に取り組んでいく。

**問** 「子育てするなら阿波市」について。

**答** 「子育てするなら阿波市」をキャッチフレーズに、18歳までの子ども医療費の無償化、若者世代を対象とした住宅購入支援、幼保連携型認定こども園等の施設整備など、国の施策に先駆けた少子化・子育て支援対策を推進してきた。今後は阿波市こども計画を踏まえ、子育て世代のニーズをしっかりと反映させ、子育て、教育、福祉、保健、雇用、少子化対策など包括施策を展開していく。

**問** 企業誘致について。

**答** 令和元年度以降は9事業所が立地し、投資固定資産の総額

**問** 阿波市の決算状況と今後の財政運営について。

**答** 経常収支比率は上昇したが、行財政改革の効果などもあり、財政の健全性は維持できている。今後の財政運営では新阿波市行財政改革推進プランを軸とし、ネーミングライツ導入やふるさと納税など持続的な自主財源の確保に積極的に取り組んでいく。

**問** 「子育てするなら阿波市」について。

**答** 「子育てするなら阿波市」をキャッチフレーズに、18歳までの子ども医療費の無償化、若者世代を対象とした住宅購入支援、幼保連携型認定こども園等の施設整備など、国の施策に先駆けた少子化・子育て支援対策を推進してきた。今後は阿波市こども計画を踏まえ、子育て世代のニーズをしっかりと反映させ、子育て、教育、福祉、保健、雇用、少子化対策など包括施策を展開していく。

**問** 企業誘致について。

**答** 令和元年度以降は9事業所が立地し、投資固定資産の総額

### 一般質問

**問** 注視しつつ、力を合わせて魅力ある産地づくりに取り組みたい。不登校児童・生徒数が全国的に増加しているが本市の対策は。

**答** 教育支援センターを設置し多様な学習の機会を確保している。児童・生徒の主体性を育み、社会的自立に向かうことができるよう、学校、家庭、地域、関係機関と連携し、組織的な支援に努めていきたい。



**問** 令和6年4月より不動産の相続登記の申請が義務化されたが、本市の取組は。

**答** 本年5月に固定資産税の納付書を送付した際に、法務局から依頼のあった本制度のチラシを同封した。また、市民課のおくやみコーナー等での手続きの際、お知らせをしている。

**問** みどりの食料システム戦略について、本市の取組は。

**答** 有機農業をはじめとする環境に配慮した農業の浸透を目的に、阿波市みどりの食料システム推進協議会を設立し、多くの事業を実施している。

**問** 本年4月1日よりJA徳島県が発足したが、どう対応していくのか。

**答** JA徳島県の方針や取組を

### 木村 松雄 議員

(志政クラブ)



**問** 阿波市の防災事業について。市指定の避難所における飲料水、非常食の備蓄の再確認は。

**答** 市指定の避難所は33か所あり、それぞれ500mlペットボトル1万5,600本、非常食1万792食を備蓄している。

**問** 家具類等の転倒防止金具の普及について。

**答** 防災訓練などで紹介し、その重要性を啓発するとともに、家具転倒防止の普及促進に努めていく。転倒防止器具の無償配布を数量限定で企画している。

**問** ヴェオリア・ジェネッツ株式会社の災害時の協定はどのようなものか。

**答** 主な応援業務は、電話及び窓口対応、応急給水活動、応急開閉検査等である。

**問** 土成バスストップ駐車場の増設について。

**答** 新たに310㎡の土地に12台程度の駐車スペースを増設し、

**問** 阿波市の防災事業について。市指定の避難所における飲料水、非常食の備蓄の再確認は。

**答** 市指定の避難所は33か所あり、それぞれ500mlペットボトル1万5,600本、非常食1万792食を備蓄している。

**問** 家具類等の転倒防止金具の普及について。

**答** 防災訓練などで紹介し、その重要性を啓発するとともに、家具転倒防止の普及促進に努めていく。転倒防止器具の無償配布を数量限定で企画している。

**問** ヴェオリア・ジェネッツ株式会社の災害時の協定はどのようなものか。

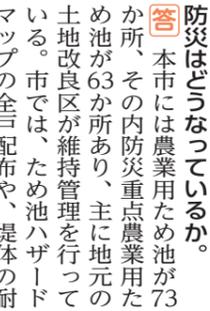
**答** 主な応援業務は、電話及び窓口対応、応急給水活動、応急開閉検査等である。

**問** 土成バスストップ駐車場の増設について。

**答** 新たに310㎡の土地に12台程度の駐車スペースを増設し、

### 竹内 政幸 議員

(志政クラブ)



**問** 本市におけるため池の管理防災はどのようにしているか。

**答** 本市には農業用ため池が73か所、その内防災重点農業用ため池が63か所あり、主に地元の土地改良区が維持管理を行っている。市では、ため池ハザードマップの全戸配布や、堤体の耐震改修工事等を実施している。

**問** 阿波町別池の水質監視システムの新設について。

**答** 別池は台風や集中豪雨の際、土地改良区による現地の見回りや水位管理をしている。ため池緊急防災環境整備事業を活用し、水位計や監視カメラの設置に向け協議を進めている。

**問** 別池満水時の排水について。

**答** 地元土地改良区に対し、平時から点検などをお願いしている。今後も関係機関と連携を図り、利水面・治水面の両面から協議していく。

**問** 本市の万博への取組の現状は。

**答** 徳島まるごとパビリオンやイーストとくしま観光推進機構の戦略に参加し、観光振興に取り組んでいきたい。

**問** 市内小・中学校の万博への校外学習を予定しているか。

**答** 意向調査では、市内14校の内、小・中学校1校ずつが参加の意向があると回答した。万博への修学旅行や遠足については、

**問** 本市におけるため池の管理防災はどのようにしているか。

**答** 本市には農業用ため池が73か所、その内防災重点農業用ため池が63か所あり、主に地元の土地改良区が維持管理を行っている。市では、ため池ハザードマップの全戸配布や、堤体の耐震改修工事等を実施している。

**問** 阿波町別池の水質監視システムの新設について。

**答** 別池は台風や集中豪雨の際、土地改良区による現地の見回りや水位管理をしている。ため池緊急防災環境整備事業を活用し、水位計や監視カメラの設置に向け協議を進めている。

**問** 別池満水時の排水について。

**答** 地元土地改良区に対し、平時から点検などをお願いしている。今後も関係機関と連携を図り、利水面・治水面の両面から協議していく。

**問** 本市の万博への取組の現状は。

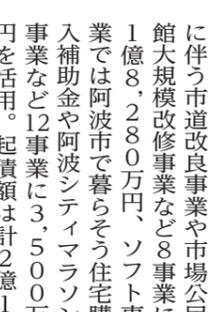
**答** 徳島まるごとパビリオンやイーストとくしま観光推進機構の戦略に参加し、観光振興に取り組んでいきたい。

**問** 市内小・中学校の万博への校外学習を予定しているか。

**答** 意向調査では、市内14校の内、小・中学校1校ずつが参加の意向があると回答した。万博への修学旅行や遠足については、

### 野口加代子 議員

(花メロデー)



**問** 令和5年度の決算における過疎対策事業債の活用状況は。

**答** ハード事業は(仮称)阿波スマートインテリジェン建設に伴う市道改良事業や市場公民館大規模改修事業など8事業に1億8,280万円、ソフト事業では阿波市で暮らす住宅購入補助金や阿波シティマラソン事業など12事業に3,500万円を活用。起債額は計2億1,700万円となる。

**問** 令和6年度の過疎対策事業債の予算計上状況は。

**答** ハード事業として地方創生の起爆剤となる(仮称)阿波スマートインテリジェンや市場体育館大規模改修事業など8事業に2億8,680万円、ソフト事業として阿波市で暮らす住宅購入補助金や阿波シティマラソン事業など13事業に3,500万円を計上。

**問** 市場公園内の老朽家屋の撤去計画は。

**答** 市場住民集会所は、築年数45年、建物の傾きや老朽化が進んでいることから、阿波市住民集会所施設設置条例の一部改正し、令和6年4月より用途廃止している。令和7年度中には解体設計及び解体工事予定。

**問** 旧商工会の跡地活用について。

**答** 今後、売却も含め公有財産の有効活用を努めていく。

**問** 令和5年度の決算における過疎対策事業債の活用状況は。

**答** ハード事業は(仮称)阿波スマートインテリジェン建設に伴う市道改良事業や市場公民館大規模改修事業など8事業に1億8,280万円、ソフト事業では阿波市で暮らす住宅購入補助金や阿波シティマラソン事業など12事業に3,500万円を活用。起債額は計2億1,700万円となる。

**問** 令和6年度の過疎対策事業債の予算計上状況は。

**答** ハード事業として地方創生の起爆剤となる(仮称)阿波スマートインテリジェンや市場体育館大規模改修事業など8事業に2億8,680万円、ソフト事業として阿波市で暮らす住宅購入補助金や阿波シティマラソン事業など13事業に3,500万円を計上。

**問** 市場公園内の老朽家屋の撤去計画は。

**答** 市場住民集会所は、築年数45年、建物の傾きや老朽化が進んでいることから、阿波市住民集会所施設設置条例の一部改正し、令和6年4月より用途廃止している。令和7年度中には解体設計及び解体工事予定。

**問** 旧商工会の跡地活用について。

**答** 今後、売却も含め公有財産の有効活用を努めていく。

既存の施設と合わせて24台の駐車が見込まれる。令和7年春頃には完成する予定である。

**問** 土成町への100%送水は令和8年度の完了を想定しているかと令和3年の答弁であったが現在の進捗状況は。

**答** 建設資材高騰や労務費の上昇等の影響もあり、令和8年度の完了は厳しい状況である。土成町への100%送水のためにも、現在進めている小倉高区配水池関連事業に注力したい。

**問** 学校の意向や安全面を考慮し参加を促したい。

**問** 市内小・中学校の体育館の空調設備新設について。

**答** 阿波中学校を除く小・中学校には空調設備が未設置である。防災機能強化の観点からも設置が望ましいが、国の交付金等の財源確保が不可欠である。調査を進め、教育環境の充実を図る。



**後藤 修 議員**  
(はげたき)



**問** 要配慮者（避難行動要支援者の確保・運営の取組状況は、避難行動要支援者名簿の対象者に対し、個別避難計画の作成を進めている。また、現在11か所確保している福祉避難所の拡充を図り、ニーズを踏まえ、避難生活の支援に努める。

**問** 阿波シティマラソンの財源と今後の開催予定は、一般財源のほか、過疎対策事業債や参加料を財源にしている。今後は3月の開催に向けて調整を行っている。

**問** 子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種の接種状況と今後の周知について、令和5年度の接種率は16.0%。令和6年3月に再度対象者へ個人通知を行った。

**問** 中央広域環境センターの延期受入期間のごみ処理コストは、1tあたり約8万4,000円の見込み。ごみ減量化のため、電気式生ごみ処理機の購入補助やコンポストの無料配布を実施。資源ごみは収集しリサイクル化を行っている。

**問** 1tあたり8万4,000円の見込み。ごみ減量化のため、電気式生ごみ処理機の購入補助やコンポストの無料配布を実施。資源ごみは収集しリサイクル化を行っている。

**藤本 功男 議員**  
(はげたき)



**問** 子どもたちを取り巻くSNSの利用状況についてどのようになっているのか、阿波市の小学5・6年生の46.9%、中学生の81.5%がスマートフォンを所持している。

情報活用力、的確な判断力を身につけさせることが重要であると認識している。

**問** SNSでの子どもの性被害等をなくすための対策をどのように講じていくのか、情報モラル教育を計画的に進め、様々な機会に保護者への理解と協力を働きかけていく。

**問** 学校における災害発生時の子どもの命を守る対策について、ソフト・ハードの両面から安全性の向上を図り、子どもの命を守る防災対策を推進していく。防災ヘルメット等の整備については意向を考慮し検討する。

**問** 有機フッ素化合物PFASと阿波市の水道水の関係について、PFASが令和2年度に水質管理目標設定項目に位置づけられたことから、令和3年度より水質検査を実施している。これまでの検査結果はいずれも暫定目標値を下回り、水道水の安全性を確認している。

**問** 現在の阿波市の可燃ごみと粗大ごみの状況について、令和5年度の家産可燃ごみ搬出量は約6,200t。粗大ごみ排出量は約260t。

**問** ごみ減量化への取組について、生ごみの削減、可燃ごみと資源ごみの分別の徹底、広報活動の強化を進める。そして、市外へ搬出する際の運搬費用や、その後の処理に係る費用の削減につなげる。

**中野 厚志 議員**  
(日本共産党)



**問** 本市の避難所運営のプライバシー確保の方策は、そのための物資の備蓄はどれくらいか、プライバシー保護と感染症対策の両面から、体育館等を使用するパーティション、シールド、テントなどの資機材や、空気循環、冷暖房確保などの環境改善のためのスポットクーラー、石油ストーブなどの機材

のほか、発電機を整備している。健康保険証とマイナンバーカードをひもづけしない人への対応は、紙媒体の保険証は続けられないのか、今年度については有効期限令和7年7月31日までの健康保険証を交付。この期限が切れる前に健康保険証に代わる紙媒体の資格確認書を交付する。有効期限は1年更新を予定している。

**問** エレベーターの設置は施設の構造や設置場所により改修費用が膨らんだり、新たにエレベーターホールを設置することで会議室や廊下などが狭くなるなど、利用者の活動に制限が生じる可能性があるため、困難な状態にある。指定避難所でもあるため、施設の特長や利用状況も考慮しながら、バリアフリーに配慮した施設整備にしっかりと努める。

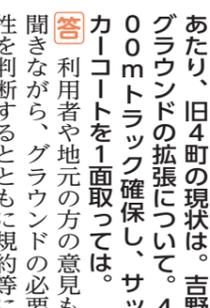
**問** 健康保険証とマイナンバーカードをひもづけしない人への対応は、紙媒体の保険証は続けられないのか、今年度については有効期限令和7年7月31日までの健康保険証を交付。この期限が切れる前に健康保険証に代わる紙媒体の資格確認書を交付する。有効期限は1年更新を予定している。

**問** 公民館のバリアフリーについて、2階建てはエレベーターが必要では、エレベーターの設置は施設の構造や設置場所により改修費用が膨らんだり、新たにエレベーターホールを設置することで会議室や廊下などが狭くなるなど、利用者の活動に制限が生じる可能性があるため、困難な状態にある。指定避難所でもあるため、施設の特長や利用状況も考慮しながら、バリアフリーに配慮した施設整備にしっかりと努める。

**問** 阿波市合併20年を迎えるにあたり、旧4町の現状は、吉野グラウンドの拡張について、400mトラック確保し、サッカーコートを一画取っては、利用者や地元の方の意見も聞きながら、グラウンドの必要性を判断するとともに規約等についても検討していきたい。

**問** 吉野スポーツセンターの建て替えについて、阿波市の子どもたちに実業団のプレーを見せたい。コートが3面とれる規模で建て替えできないか、ほかの社会体育施設も含め、同規模施設の集約化の検討や国の補助事業の動向など注視しながら体育施設の整備に努める。

**松村 幸治 議員**  
(志政クラブ)



**問** 重要な市政情報や市民ニーズに特化した記事など、情報発信に取り組み、インディゴソックスとの連携による阿波市の宣伝について、今後も協力・連携し、効果的な事業を展開していきたい。

**問** 多様な学びに対する県との連携や、コミュニティスクール等の市の動きは、教育支援センター等、児童・生徒に寄り添うことができる体制を整えている。市内小中学校に学校運営協議会を設置し、一体的な取組を推進している。

**問** 太陽光発電の補助金の増額及び蓄電池の補助はできないか、現在、住宅用太陽光発電システム導入補助事業補助金は一律5万円であり、現在の補助額で事業を継続したいと考えている。蓄電池の補助制度については今後調査研究していきたい。

**問** 阿波市配付の観光パンフレットは土柱やうどんについての記載が多く、市場町の部分が少ない。88番大窪寺から10番切幡寺間の遍路街道を大きく紹介できないか、令和6年3月発行のガイドブックに、弘法大師と愛犬の伝説が残る犬墓大師堂等を掲載するなど周知に努めている。今後も質問のルートを含め、各種パンフレット等に掲載するとともに、SNS等による情報発信強化など、観光振興に取り組みたい。

**問** 遍路街道の世界遺産登録に向けた取組が推進されているが、市場町の歴史街道でもあるこのルートも含まれているのか、88番大窪寺から10番切幡寺間の遍路街道も含まれており、世界遺産登録推進協議会のパンフレットにも掲載されている。今後とも四国遍路の世界遺産登録に向けた取組を進めたい。

**問** 遍路街道の世界遺産登録に向けた取組が推進されているが、市場町の歴史街道でもあるこのルートも含まれているのか、88番大窪寺から10番切幡寺間の遍路街道も含まれており、世界遺産登録推進協議会のパンフレットにも掲載されている。今後とも四国遍路の世界遺産登録に向けた取組を進めたい。

**問** 配置を再検討していく。小学校の統合についてどのように考えるか、統合は避けては通れない。再編に向けたアンケート調査を行い、(仮称)学校再編検討委員会を設置する予定としている。他市に先駆けて学校給食費無償化に取り組んではどうか、相当の財源確保が必要となることから、新たな財源確保の取組や事務事業の見直し等検討していきたい。

**問** ふるさと納税について、今後大きな財源になるのでは、返礼品数が658品目になり、寄付も増額している。魅力的な返礼品の開発に取り組んでいく。

**問** 工場誘致について民間と協力し、用地の確保を図るなど積極的に誘致を推進しては、集約された土地情報の収集

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**黒川 理佳 議員**  
(無所属)



**問** 新ごみ処理施設の国からの補助金の条件確認等について、施設の整備にかかる前に、事務的なものに関して環境省の交付金を既に活用している。

**問** ごみ運搬のリスクの検証、災害時の対応は、また、ごみの減量に対する市の対策は、現施設での緊急時のごみの貯蔵や搬送ルートを評価し事業者を選定を行った。ごみの減量化にもスピード感を持って対応する。

**問** 高齢者に対するごみ収集への支援は、社会福祉協議会と連携したちよこっとサポート等支援を行っている。今後も研究していく。

**問** まちづくり補助金に対する市との関連性について、併走型支援による関係性の構築を図りたい。

**問** 重要な市政情報や市民ニーズに特化した記事など、情報発信に取り組み、インディゴソックスとの連携による阿波市の宣伝について、今後も協力・連携し、効果的な事業を展開していきたい。

**問** 多様な学びに対する県との連携や、コミュニティスクール等の市の動きは、教育支援センター等、児童・生徒に寄り添うことができる体制を整えている。市内小中学校に学校運営協議会を設置し、一体的な取組を推進している。

**問** 太陽光発電の補助金の増額及び蓄電池の補助はできないか、現在、住宅用太陽光発電システム導入補助事業補助金は一律5万円であり、現在の補助額で事業を継続したいと考えている。蓄電池の補助制度については今後調査研究していきたい。

**問** 阿波市配付の観光パンフレットは土柱やうどんについての記載が多く、市場町の部分が少ない。88番大窪寺から10番切幡寺間の遍路街道を大きく紹介できないか、令和6年3月発行のガイドブックに、弘法大師と愛犬の伝説が残る犬墓大師堂等を掲載するなど周知に努めている。今後も質問のルートを含め、各種パンフレット等に掲載するとともに、SNS等による情報発信強化など、観光振興に取り組みたい。

**問** 遍路街道の世界遺産登録に向けた取組が推進されているが、市場町の歴史街道でもあるこのルートも含まれているのか、88番大窪寺から10番切幡寺間の遍路街道も含まれており、世界遺産登録推進協議会のパンフレットにも掲載されている。今後とも四国遍路の世界遺産登録に向けた取組を進めたい。

**原田 健資 議員**  
(志政クラブ)



**問** 配置を再検討していく。小学校の統合についてどのように考えるか、統合は避けては通れない。再編に向けたアンケート調査を行い、(仮称)学校再編検討委員会を設置する予定としている。他市に先駆けて学校給食費無償化に取り組んではどうか、相当の財源確保が必要となることから、新たな財源確保の取組や事務事業の見直し等検討していきたい。

**問** ふるさと納税について、今後大きな財源になるのでは、返礼品数が658品目になり、寄付も増額している。魅力的な返礼品の開発に取り組んでいく。

**問** 工場誘致について民間と協力し、用地の確保を図るなど積極的に誘致を推進しては、集約された土地情報の収集

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**問** 支所の廃止を含め人事をどのように考えるか、経費の削減や組織の見直しは避けて通れないことから、組織全体の業務を見直し適正な人員

**議案番号及び議決結果一覧表**

令和6年第3回阿波市議会定例会（8月26日～9月19日）

議案番号	議案名	議決結果
議案第38号	令和5年度阿波市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第39号	令和5年度阿波市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第40号	令和5年度阿波市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第41号	令和5年度阿波市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第42号	令和5年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第43号	令和5年度阿波市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第44号	令和5年度阿波市御所財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第45号	令和5年度阿波市水道事業会計決算認定について	認 定
議案第46号	令和6年度阿波市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
議案第47号	令和6年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第48号	令和6年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第49号	阿波市手数料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第50号	阿波市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
報告第5号	令和5年度阿波市健全化判断比率及び資金不足比率について	—
請願第3号	家族従業者の働き方を認めない所得税法第56条の見直しを求める請願	採 択
議案第51号	阿波市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第52号	徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決
議案第53号	監査委員の選任について	同 意
議案第54号	教育委員会委員の任命について	同 意
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
諮問第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
発委第3号	「所得税法第56条の見直し」を求める意見書について	原案可決

**議会をより編集雑感**

議員として活動する中で、一般社会ではあまり使わない言葉や、場面が多々あります。議会運営に関わるこれらの言葉を議会用語と呼ぶこともあります。そういった言葉以外にも、「喫緊の課題」「腑に落ちる説明」など、日常生活で多様な言葉があります。教師から議員となり、扱う言葉も随分と様変わりしましたが、正確にわかりやすく、市民の皆様へ誤解を与えない言葉を選びたいです。



議員として活動する中で、一般社会ではあまり使わない言葉や、場面が多々あります。議会運営に関わるこれらの言葉を議会用語と呼ぶこともあります。そういった言葉以外にも、「喫緊の課題」「腑に落ちる説明」など、日常生活で多様な言葉があります。教師から議員となり、扱う言葉も随分と様変わりしましたが、正確にわかりやすく、市民の皆様へ誤解を与えない言葉を選びたいです。

(中野 厚志)